

ホームページは、当社施工例やこの『ホームリニューアル通信』を載せています。現在は月に2回更新しています。

リフォームワンポイントアドバイス

もう1台分の駐車場を造りたい。

新たに駐車場を造りフェンスを取り付けた工事例です。新たな駐車場を検討している方はご参考に。

ホームページ <http://www.egao-sintex.com/> で

工事例がカラー写真で見ることが出来ます。ぜひご覧下さい。

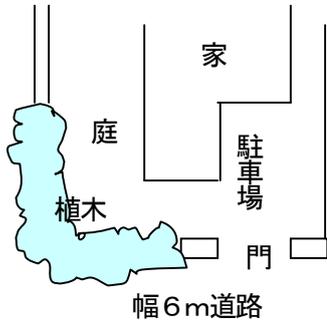
工事情報

■お客様からの依頼■

玄関前には約幅三×長六mの駐車場がありますが、もう一台分の駐車場を造りたい。植木を撤去してフェンスにしたい。などのご依頼がありました。

詳しくお話を伺うと、家族分の駐車場と、管理や手入れが大変で防犯上から植木がない方が、回りからも良く見えるため、植木のかわりにフェンスを取り付けたいとのことでした。

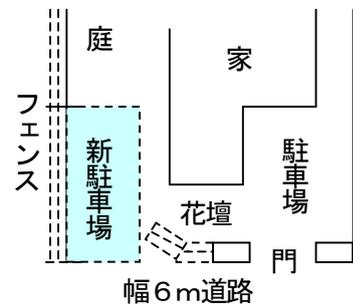
そこで、現状の駐車場、門扉、庭、フェンス長さ、掘削残土量や植木本数など色々と確認し、将来のことや使い勝手のことを考え、庭に新しく駐車場を造ることにしました。



■駐車場のタイプ■

駐車場やフェンスの造り方に、門扉やフェンスが高く、すき間が無い物を使い、外から内側が見えないようにするクロードタイプ。これと反対に、門扉やフェンスが低く、すき間が多い物を使い、外から庭

などが見えるようにするオープンタイプ。これらの中間であるセミオープンタイプなどがあります。



今回は庭に駐車場を造ることになったので、背たけほどの植木約三十本のかわりにブロックを積み、その上にフェンスを立てました。フェンスは格子間隔が大きく見通しが良いものです。

新しい駐車場は大型車も駐車できるように、幅三×長六mとして、庭の地面と同じ高さで仕上げることにし、万一の場合、庭も駐車場として使えるようにしました。

旧と新駐車場の間には約幅四×奥二mの地面があるので、花壇や作業スペースとしても使えます。

■工事方法■

植木は本数も多く大きいので、重機で土を掘りながら取り除いて行きます。宅地が道路より少し高いので、道路からスムーズに入れるよう地面を掘削して緩やかな勾配としました。

雨水、汚水、水道などの配管が邪魔になる場合は、引き直しをして、駐車場に位置を確保します。今回は雨水配管の引きなおしをしました。その後地面を整地し、碎石を敷いて押し固め、鉄筋を入れ、コンクリートを流し込み、表面を仕上げます。



既存のブロックの上に積む箇所と新規にブロック積みする箇所がありました。いずれも立と横方向に鉄筋を入れ、ブロックを一体化させ強度を上げます。

このブロックの上にフェンス柱を立てモルタルで固定します。柱がしっかり固定された

ら、フェンス本体の取り付けです。今回は二十mほどのフェンス長さでした。

駐車場のコンクリートがしっかり固まる一週間後くらいから使用してもらおうようにしました。

■編集後記■

駐車場は車を止める他に、日曜大工、物干し、物置、などに使うこともあります。駐車意外にどんなことをするか、外からどう見せたいか(花壇の位置、フェンスのタイプなど)、防犯上よいか、事前に色々と確認してみることが必要です。



リニューアル工房
シンテックス

市原市桜台1-4-37

<http://www.egao-sintex.com/>

TEL0436-66-8737

営業時間:月~日曜日 8:30~20:00